

# TikTokを安心安全に 利用するために： 保護者の皆さま向けガイド



## TikTokを安心安全に利用するために：保護者の皆さま向けガイド

中高生のお子様に安心安全なネットの利用について理解してもらい、この先も自分で上手に安全に利用できるようになってほしい。これは多くの保護者の皆さまの願いだと考えています。

TikTokは、中高生のお子様の安心安全なネット利用をサポートする保護者の皆さまのお手伝いができるよう本ガイドを制作しました。

このガイドでは、中高生のお子様がネットを安心安全に利用するためのヒントやTikTokの安心安全機能についてご紹介します。

このガイドをご参考にお子様とTikTokの使い方や利用に関する話し合いの際にぜひお役立てください。



# 中高生の本音と保護者の対応の手引き

日々進化する社会のトレンドや新しいソーシャルメディアを知ることは大変なことです。そこで私たちは、子どもたちが信頼する大人からして欲しいと思っているサポートについてお伝えすることで、保護者の皆さまのお手伝いできればと考えています。

## 本音1「家庭でのルールを一緒に考えてほしい」

子どもたちは保護者の皆さまがSNSに詳しいとは思っていません。しかし、アカウントや個人情報などの安心安全な利用のための機能設定を、どうすればいいか教えてほしいと思っているのも事実です。さらに、保護者にある程度の制限を設けてほしいという声さえあります。お子様がSNSの利用を開始する前に家庭での利用のルールについて、ぜひ親子で話し合ってみてください。

## 本音2「いつでも相談したい」

実社会とつながったネットの世界において、皆さまのお子様はネットいじめや誹謗中傷など、ネット上でのやりとりで人知れず困ったり悩んだりしているかもしれません。お子様は困った時に話を聞き助けてくれる相談相手を必要としています。普段から保護者の皆さまがお子様へ寄り添い、「何か困ったことがあれば、いつでも相談にのるよ」と声をかけて安心させてあげましょう。

## 本音3「問題が起きても慌てないでほしい」

中高生のお子様は保護者の皆さまに助けを求めてくるのはとてもよいことですが、せっかく勇気を持って相談したのに保護者が過剰に反応したり、動揺したり、逆にお子様の心配を軽く扱ったりすると、お子様は相談しにくくなってしまいます。お子様はそうした反応を好みません。保護者の皆さまはまず冷静になり、じっくり話を聞いてあげることが最優先にしてください。「どうしたい？」と本人の意見を聞いてあげながら、一緒に解決方法を見つけることが効果的です。

## 本音4「信頼してほしい」

子どもたちは保護者の皆さまが見守っていてくれることを期待している一方で、年齢が上がるにつれ自主性を持って自由にネットを利用したいと考えるようになり、保護者に「信頼してほしい」と考えるようになります。お子様が安全にネットを利用できるスキルが身につく、何かあった時にはちゃんと相談してくれるようになってきたなら、お子様を信頼して自主性を尊重し、ネットを便利に利用できる環境を徐々に整えてあげましょう。

## 本音5「プライバシーを尊重してほしい」

お子様がネット上で間違ったことをしていないか、安全に利用しているかと保護者の皆さまが心配するのは当然のことです。一方、お子様は保護者に対して自分のプライバシーを尊重してほしいと考えているものです。このバランスを取ることはとても難しいことです。心配のあまり、保護者の皆さまがお子様のアカウントをフォローすることも、子どもたちからすれば過剰なプライバシーへの介入と捉えてしまうこともあるため注意が必要です。お子様がなぜ嫌がるのかの理由を慎重に理解するために話し合ったり、年上の兄弟姉妹など保護者の皆さまに代わりお子様をサポートしてくれる人がいないか検討したりするのも有効な手段です。



# 中高生と一緒に 考えるための 10のヒント

## □ ヒント1: アプリの対象年齢を確認する

中高生のお子様アプリが利用される際には、そのアプリの利用制限年齢を確認しましょう。TikTokでアカウントを登録するには、年齢確認が必須です。日本では、13歳未満の方はご利用いただくことができません。13歳未満の方の利用が判明した場合、当該アカウントは削除されます。

## □ ヒント2: 家族のルールをつくる

スマートフォンやアプリの利用、ネット利用、オンラインゲームなど、いつどこで利用できるかをお子様と話し合い、年齢に応じた明確なルールをつくりましょう。

## □ ヒント3: 使用時間の上限を設定する

健全なネット利用は、健康的な食習慣と同じように大切です。お子様がSNSを利用する際に、一日にどのくらいネットを利用するかを確認し、自分でコントロールできるスキルを身につけられるようサポートしましょう。

## □ ヒント4: ネットいじめや誹謗中傷について話し合う

お子様がネット上で誰と何を話しているか日頃から話し合い、ネットいじめの問題を抱えていないか確認しましょう。また、軽い気持ちでお子様投稿したコメントが相手を傷つけてしまうこともあります。お子様には画面の向こうには相手がいることを伝え、送信する前に一歩立ち止まって考えるコミュニケーションを促しましょう。

## □ ヒント5: プライバシーについて話し合う

アプリやウェブサイトにて個人が特定できる情報を安易に入力しないよう、入力前にプライバシーポリシーをよく読み、一度立ち止まって考えることができるようサポートしましょう。また、写真や動画を共有する際にも注意が必要です。お子様が投稿した写真や動画を見た人が、それに映り込んだ情報(学校の持ち物や背景など)から撮影した場所や個人を特定できる場合があります。投稿する内容に個人を特定できる情報が含まれていないか確認することを伝えましょう。

## □ ヒント6: オンライン上で誰とやりとりしているかについて話し合う

オンライン上で確認できる身元情報が正しいとは限りません。そのことを繰り返し伝え、アプリ上でどんな人とやりとりをしているのか聞いてみましょう。TikTokでは、自分の動画を見ることができるユーザーを設定することができます。アプリの設定から不要な接触や危険なコンテンツを制限する方法を伝えましょう。

### □ ヒント7：自分の写真や動画の共有について話し合う

一度ネットに写真や動画を投稿し、拡散されてしまうと全て消すことはとても困難です。近年では、特に18歳未満のお子様において、騙しや脅しにより、自らの裸の画像を撮影させられ、送信させられる自画撮り被害が発生しています。18歳未満のお子様の裸が映った写真や動画を要求したり、撮ったり、所持したり、送信したりすることは条例違反や違法行為にあたります。なお、TikTokのダイレクトメッセージでは、TikTokに投稿されたコンテンツを除く写真や動画を添付することはできません。

### □ ヒント8：偽情報や誤情報について話し合う

ネットでは誰でも容易に発信できるため、不確かな情報・正しくない情報も多くあります。情報の発信源の信頼性や、それが意見なのか事実なのかの確認、またそれが引用や伝聞だった場合には一次情報を確認するようにサポートしましょう。また本や新聞などといった他の複数の情報と比較することも重要です。

### □ ヒント9：著作権について話し合う

音楽や写真、テレビ番組、ライブ動画などのコンテンツを著作権者の許諾なく投稿すると罪を問われることがあります。TikTok内で動画を投稿する際には、ミュージックライブラリにある楽曲を利用すれば著作権侵害の心配はなくご利用いただくことができます。

### □ ヒント10：サポートできる繋がりをつくる

保護者の方だけでは解決できないトラブルに直面することもあるかもしれません。そのような時は、ひとりで悩まず、学校関係者や巻末に掲載している相談窓口などに相談してみましょう。



# TikTokの安心安全機能について

中高生のネット利用について保護者の皆さまがコントロールすることは難しいと感じられることもあるかもしれません。

だからこそ、保護者の皆さまがお子様とアプリ内に設けられている機能について話し合い、利用されることをお勧めします。

## ■ ペアレンタルコントロール機能

保護者とお子様のTikTokアカウントをリンクさせて、主な安心安全機能を保護者の皆さまが直接設定できます。アカウントの非公開設定、動画へのコメント掲載、動画のダウンロード許可、利用時間の管理の方法など、お子様と一緒に機能を選び、話し合うことをお勧めします。

## ■ ダイレクトメッセージ(DM)

いじめのリスクや知らないユーザーからの不要な接触を減らすために、お子様のDMを有効にするかどうかを管理できます。

なお、16歳未満のユーザーはDMを使うことができません。

TikTokでは、自分にDMを送信できるユーザーを「友達のみ(相互にフォローしているユーザーと自分がメッセージを送ったユーザー)」「オフ」から選択できます。

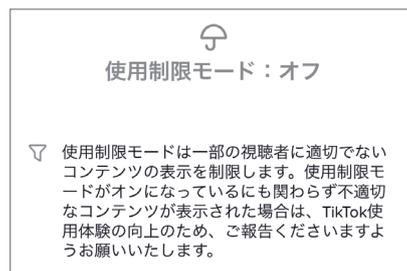


## ■ 利用時間制限モード

お子様と1日の利用時間について話し合い、休憩や読書などオフラインでの行動を促しましょう。利用時間は「40分」「60分」「90分」「120分」のうちから選択できます。

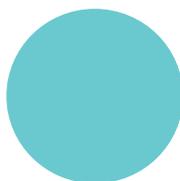
## ■ 使用制限モード

この機能では、一部の視聴者に適切でないコンテンツを制限することができます。アプリ上の設定とプライバシーよりデジタルウェルビーイングを選択することで設定できます。



## ■ ユーザーのブロック

TikTokでは、中高生のお子様のアカウントに対して、他のユーザーの接触を理由を問わずブロックすることができます。また保護者の方は、ペアレンタルコントロールよりこの機能を設定できます。



## ■ コンテンツ、コメント、アカウントの報告

コミュニティガイドラインに違反する可能性があるものを発見した場合はご報告ください。モデレーションチームが確認し、適切な措置を取ります。

動画コンテンツやコメントを報告するには、ポップアップ画面が表示されるまで報告する動画やコメントを長押しし、「報告する」を選択し、記載された手順に沿って報告してください。

アカウントを報告するには、当該アカウントのプロフィール画面右上の3点リーダーから「報告する」を選択してください。

## ■ アカウントの非公開

TikTokでは、アカウントの公開・非公開を選択することで、他のユーザーとのつながり方を設定できます。

非公開アカウントでは、フォローのリクエストをお子様承認または拒否でき、承認されたユーザー（フォロワー）だけがお子様のコンテンツを見ることができます。

13～15歳のすべての登録アカウントは、初期設定で非公開に設定されています。



## ■ デュエットとリミックスの制限

これらのコンテンツは共同制作を楽しめるものですが、自分の動画と誰がデュエット・リミックスできるのか、「フォロー」「友達のみ」「自分のみ」より設定できます。

- デュエット: デュエットは他のユーザーがあなたの動画コンテンツを使用して、同じ音声を使った分割画面の動画を作成できる機能です。
- リミックス: リミックスは他のユーザーの動画からシーンを切り取って自分の動画に統合できる機能です。

## ■ コメント制限

TikTokは表現の自由が尊重される多様なコミュニティです。

異なる考えや意見を尊重するよう

すべてのユーザーにお願いしています。

この設定では、動画にコメントできる相手を

「フォロワー」「友達のみ」「オフ」より選択できます。

## ■ コメントのフィルタリング

TikTokでは、不適切なコメント等を

フィルタリングする機能があります。

また、コメント欄に表示したくない言葉を設定できる

キーワードフィルター機能や

お子様が承認するまで非表示にする機能があります。



TikTokを安心安全に利用するために：保護者の皆さま向けガイド

## その他参考情報

TikTokセーフティセンター保護者向けガイド：

<https://www.tiktok.com/safety/ja-jp/guardians-guide/>

TikTok安全推進チームアカウント：

[https://www.tiktok.com/@tiktoksafety\\_jp](https://www.tiktok.com/@tiktoksafety_jp)

ネットの危険から子供を守るために（内閣府）：

[https://www8.cao.go.jp/youth/kankyuu/internet\\_use/index.html](https://www8.cao.go.jp/youth/kankyuu/internet_use/index.html)

各種相談窓口も掲載されています。



上手にネットと付き合いおう！安心・安全なインターネット利用ガイド（総務省）：

[https://www.soumu.go.jp/use\\_the\\_internet\\_wisely/](https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/)



 **TikTok**